

題
材
名

くらしとともにある さまざまな音楽

教科書出版社名（ 教育出版 ）

○ 中学校（ 3 ）年 教科等（ 音楽 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

- ・いろいろな音や音楽に興味をもって聴く力。
- ・音楽の要素を感じ取る力。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

- ・くらしの中に音楽が多く関わっていることを知り、それが人々の生活にどのように役だっているか調べることと、より深く音楽に興味・関心を持ち、自主的に探究しようとする力。

○ 学校図書館等活用のポイント

- ・音楽に関する本以外からも調べることで、くらしの中に音楽が多く関わっていることや人々の生活にどのように役立っているのかについて、多様な観点で見られるようにする。

○ 学習の展開（全 3 時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第 1 次（☆）	音楽の特徴をききとり、音楽の背景となる文化・歴史と音楽との関わりを理解して鑑賞する ・「天台声明」「布農族の合唱」「ゴスペル」「ブルガリアの女声合唱」のそれぞれの音楽の要素を意識しながら鑑賞し、気がついたことをまとめる。
第 2 次（☆）	くらしと音楽についてテーマを決め、図書館の本を使って調べる ・身のまわりにある音楽とくらしとの関わりから調べるテーマを決め、調べカードを使ってまとめていく。
第 3 次（☆）	調べたことをわかりやすく丁寧にレポートにまとめる ・レイアウトを決め、絵や図を入れることで分かりやすく見やすいレポートとなるように仕上げる。参考文献や学んだ感想、音楽の要素を必ず織り込んだ内容にする。

(本時 2 / 3 時)

☆学校図書館等活用 (本時) の学習

本時のねらい
くらしと音楽についてテーマを決め、図書館の本を使って調べる。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 振り返りシートにめあてを書き、活動の説明を聞く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">くらしと音楽についてテーマを決め、図書館の本を使って調べる</div>	
15	2. テーマを決める。 ・マッピングなどの思考ツールを活用し、自分の調べたい事柄を絞る。 ・テーマが決まったら、それについてどのようにまとめるか、2～3項目を決める。	
25 5	3. 図書館の本から資料を探し、情報カードに記入する。 ・図書館の本を参考文献としてレポートに必ず記入する。 ・インターネットなどで調べる際は、調べたアドレスなどを書く。 4. 途中経過を記録しておく。 ・本の名前、著者、調べている頁などを調べカードに控える。 ・振り返りシートを書く。	・音楽に関する本だけでなく、さまざまな国の生活、衣食住など、他の方面から調べることで、多様な視点で考える。

図書館活用
ポイント